

- 実施概要：認証事業所に対して、「認証制度取得の際の作業量、準備が必要な項目確認」、「認証取得の効果」、「認証取得推進施策」を確認することにより、次年度以降の認証取得推進のための基礎情報とする。
- 実施方法：認証事業所に対し、メールにてアンケート調査票を送付
- 実施期間：平成30年1月15日～2月28日
- 実施対象：平成28年度後期認証取得、および平成29年度前期認証取得事業所(23事業所(法人)から回答)

### 1. 認証取得時の取得までの作業について

#### (1) 認証制度を知ったきっかけは何でしたか。

- 1位：県等からの通知、案内等(メール、FAX等) (21)
- 2位：県、福祉人材センターのホームページ (7)
- 3位：種別協議会での会議、研修会等 (5)

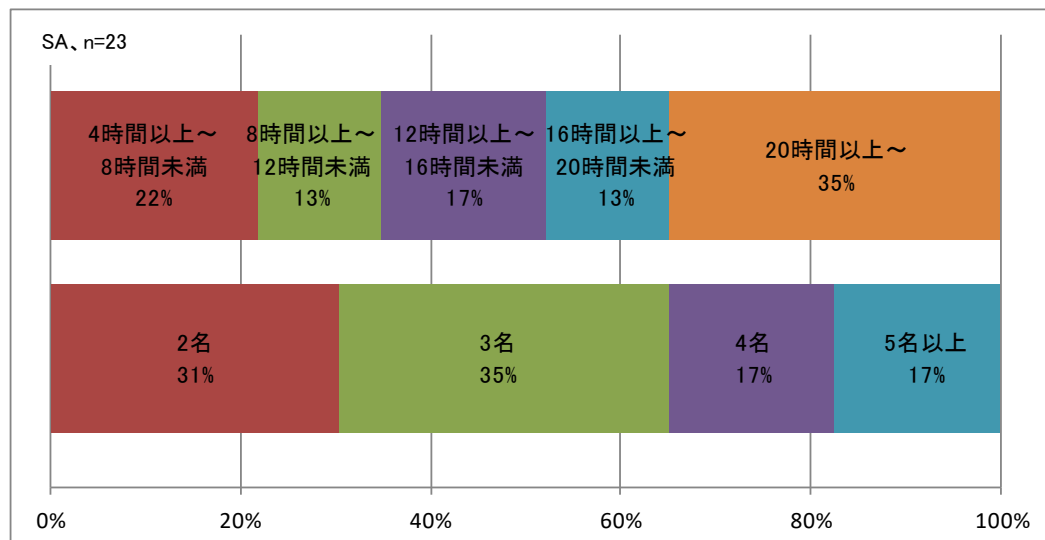
#### (2) 認証を取得しようと考えたきっかけは、どのような理由でしょうか。

- 1位：県知事の認証取得による、事業所の評価向上 (19)
- 2位：認証取得により、求職者に対する他事業所との差別化 (18)
- 3位：認証取得を通じた、事業所の運営体制向上 (13)

➡ 認証取得による、評価向上や求職者に対する他事業所との差別化等、外向けのアピールが目的の事業所が多い

#### (3) ① 実際に資料準備に費やした時間(実作業時間)は何時間程度でしょうか。

#### ② 実際に資料準備に関与した職員数は何名くらいでしょうか。



#### (4) 認証制度の申請時に最も大変であったこと、苦労した点はどのようなことでしょうか。

- 1位：実際の取組内容が認証基準をみたしているのかの確認 (15)
- 2位：実際に基準にあることを行っていたが明文化されていなかったため、改めて明文化しなおした (9)
- 2位：実際に基準にあることを行っていたが、基準のような分類やまとめ方をしていなかった (9)

➡ 実際の取組内容が認証基準を満たしているかの確認が、最も多く、明文化、再整理を行った事業所も多い

#### (5) 認証制度申請時の各項目に関する状況について、以下の番号で当てはまるものに○をつけてください。

1. 取組みを行っており、かつ資料や実施内容も基準を満たしていた
2. 取組みを行っていたが、資料や実施内容が基準を満たしていなかった
3. 申請に際して新たに取り組んだ

#### 1. の回答数が多かった項目

- 1位：キャリアパスの作成、休暇取得推進に関する取組の実施等(21)

#### 2. および3. の回答数が多かった項目

- 1位：マネジメント研修に関する年間計画の作成(9)
- 1位：全職員に面談制度内容を共有(9)
- 3位：該当職員に年度内のマネジメント研修年間計画を共有(8)
- 3位：新規採用者研修計画の作成(全職員を対象)(8)

➡ マネジメント研修、面談制度に関する対応が若干弱い傾向にある

## 2. 認証取得による効果について

(1) ① 認証取得による人材確保に関する変化について、当てはまるもの全てお答えください。

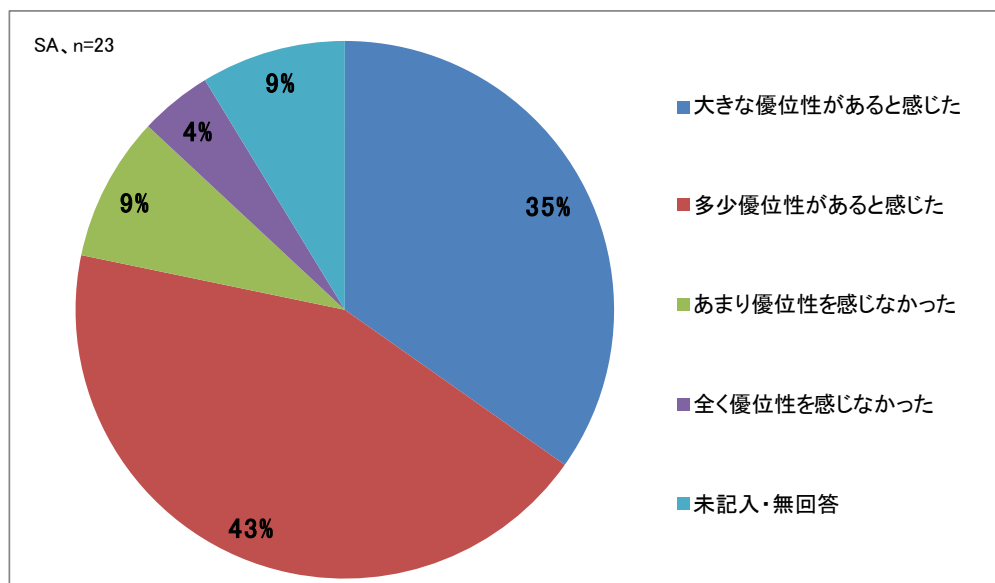
- 1位：就職フェア時のブース訪問者数やその後の問い合わせ件数が増加した(10)  
1位：現在のところ特になし(10)

➡ 就職フェア時の差別化等の効果の他、特になしとする意見も多い

(1) ② 求職者側から、認証取得事業所であることが就職先選定の1要素になったという話がでたことはありますか。

はい・・・13%    いいえ・・・87%

(1) ③ 就職フェアにて認証事業所と他の事業所との区分を設けましたが、認証取得による優位性を感じましたでしょうか。



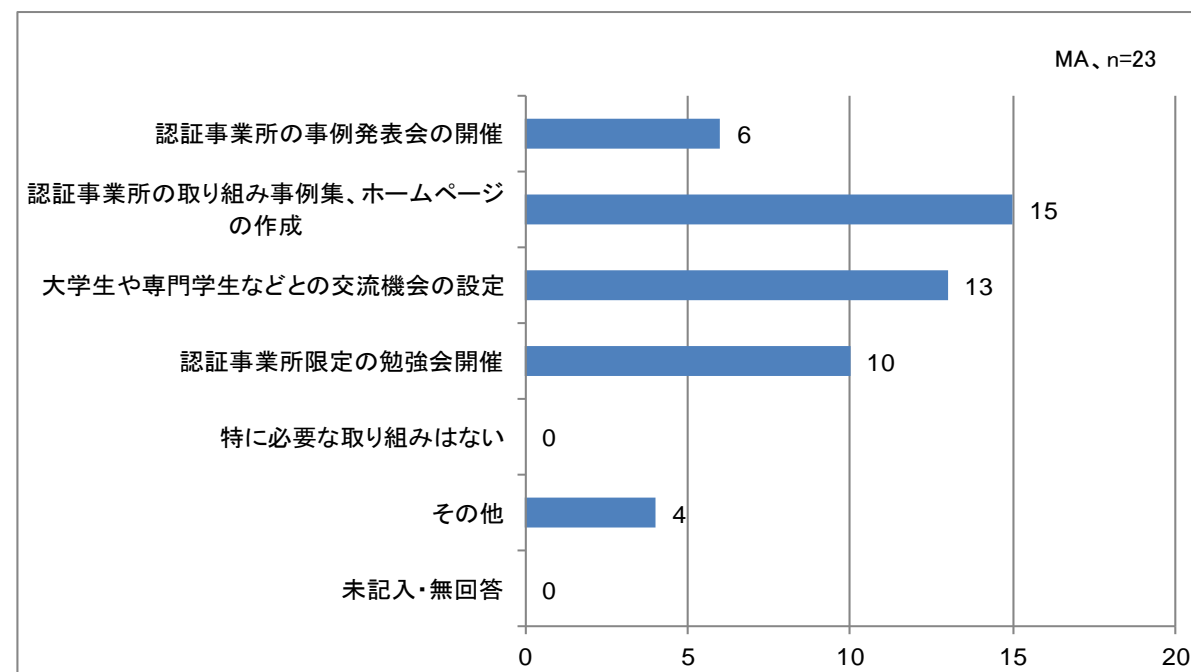
➡ 78%の事業所が優位性を感じた回答

(1) ④ 認証取得による就労環境の向上について、当てはまるもの全てお答えください。

- 1位：事業所職員の意識、モチベーション向上につながった(11)  
2位：事業における人事・労務に関する体制・制度が整った(10)  
3位：研修等、資質向上の制度が整った(6)

➡ 職員のモチベーション向上、体制等の整備につながっている

(2) 認証取得の効果を今後より高めていくことのために、どのような取組があればよいと思われますか。



➡ 認証事業所の効果・メリットを高める様々な取組が必要

## 3. 認証制度の今後のあり方について(上記2の(2)と合わせて今後検討)

(1) 認証マークを活用したツールとしてどのようなものがあれば使用したいか、当てはまるもの全てお答えください。

- 1位：車用マグネット(15)  
2位：ステッカー(11)  
3位：のぼり(8)

(2) 今後、認証事業所を増やしていくために、認証事業所に対してどのような優遇措置があればよいと思いますか。

- 1位：県等が発行する福祉・介護広報資料や媒体への優先的掲載権の付与(20)  
2位：県、福祉人材センターの主催研修等において優先的に割り当てを実施(15)  
3位：認証事業所のみ参加可能な大学内採用説明会の実施(14)